

教科名 国語

2 学年

月	時数	単元名 題材	学習内容・活動
4月	6時間	見えないだけ 1 広がる学びへ アイスプラネット 問いを立てながら聞く	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の特徴を生かして朗読し、好きな言葉や表現を発表する。 ・「ぐうちゃん」について整理し、「僕」の思いを読み取る。自分の考えをまとめる。
5月	11時間	文法一年生の復習 枕草子 情報整理のレッスン 多様な方法で情報を集めよう 漢字1 漢字に親しもう1 文法1 自立語	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取ったメモを基に意見や根拠について検討する。 ・文法の復習をする。 ・作者のものの見方や感じ方を読み取る。 ・自分流「枕草子」を書く。 ・情報を整理し、視覚的に表す方法を理解する。 ・集めた情報を分類・整理し、紙面を作る。 ・熟語の構成の種類について理解する。
6月	16時間	2 多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る 思考のレッスン1 魅力的な提案をしよう 漢字に親しもう2 文法への扉1 用言の活用 ◆情報社会を生きる メディアを比べよう(ICT)	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を通読し、全体と部分の関係に注意して構成を捉える。 ・文章と図表の関係に注意して、内容を読み取る。 ・具体と抽象の概念を理解する。 ・提案内容を決め、情報を集める。効果的な話の構成を考え、発表する。 ・新出漢字を確認し、練習問題に取り組む。 ・各品詞の性質について理解する。 ・目的や状況に応じたメディアの選び方を考える。
7月	12時間	3 言葉と向き合う 短歌に親しむ 短歌を味わう 言葉の力 言葉1 言葉を比べよう 読書を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・短歌を朗読し、内容や表現のしかたについて考える。 ・「短歌を作ろう」に取り組む。 ・文章を要約して、内容を捉える。 ・類義語・対義語・多義語について理解する。 ・言葉を分類して、類義語を比較する。 ・様々な読書活動を知る。
8月	3時間	翻訳作品を読み比べよう	<ul style="list-style-type: none"> ・翻訳作品を読み比べ、考えたことを発表する。 ・全文を通読し、作品の構成を捉える。
9月	14時間	4 人間のきずな 盆土産 字のない葉書 聞き上手になろう 表現を工夫して書こう 表現の効果を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動の意味を考える。 ・自分が捉えた作品の印象を伝え合う。 ・全文を通読し、二つの思い出を整理する。 ・インタビューを行う。 ・表現の仕方を比較し、活用場面を考える。 ・適切な文字や表記に書き改める。
10月	15時間	言葉2 漢字2	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語の働きや種類について理解する。 ・同音異義語の使い分けについて理解する。

11月	14時間	5 論理を捉えて モアイは語る 思考のレッスン2 根拠の適切さを考えて 書こう 漢字に親しもう4 異なる立場から考える 立場を尊重して話し合 おう 音読を楽しもう 6 いにしへの心を訪 ねる 源氏と平家 扇的的 仁和寺にある法師 漢詩の風景	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を通読し、文章の構成に着目しながら内容を捉える。 ・論理の展開を吟味する。 ・根拠を吟味する方法を理解する。 ・社会生活の中から課題を決め、分析する。 ・新出漢字を確認し、練習問題に取り組む。 ・賛成・反対それぞれの立場の人がどんな意見を述べるのかを考える。 ・討論のテーマを決め、情報を集め、グループで討論する。 ・表現に着目し、効果について考える。 ・「平家物語」の概要と文章の特徴を知る。 ・全文を通読し、登場人物の言動から心情を考える。 ・繰り返し朗読する。 ・本文を読み、内容をまとめる。 ・人物の特徴を捉えて文章にまとめる。 ・漢詩の特徴を生かして朗読する。 ・漢詩を読み味わう。
12月	13時間	7 価値を語る 君は「最後の晩餐」を 知っているか 魅力を効果的に伝えよ う 漢字に親しもう5 文法への扉2 ◆読書に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を通読し、内容を捉える。 ・文章を比較して構成や表現の特徴を捉える。 ・作品を鑑賞し、表現の効果を考える。
1月	12時間	8 表現を見つめる 走れメロス 漢字に親しもう6 文法への扉3 構成や展開を工夫して 書こう 言葉3 漢字3 国語の学びを振り返ろ う ◆振り返り 学習を振り返ろう (ICT)	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字を確認し、練習問題に取り組む。 ・動詞の活用について理解する。 ・本文を通読し、感想を伝え合う。 ・全文を通読し、作品の設定と構成を押さえる。 ・場面の展開に即して人物像を読み取る。 ・新出漢字を確認し、練習問題に取り組む。 ・付属語の種類について理解する。 ・これまでの学習してきた物語や小説を振り返る。 ・話し言葉と書き言葉の違いについて理解する。 ・送り仮名の付け方の主な原則と例外について理解する。 ・詩を通読し、印象に残った表現を挙げる。 ・学習課題に取り組む。
2月	13時間		
3月	11時間		
	計 140		

※ その他必要に応じて、聞き取りテストや漢字テスト、スピーチや作文を実施していく。また、適宜、学習ドリルソフトを活用していく。書写指導においては行書体（硬筆・毛筆）を学ばせる。